

令和3年度 事業報告書

特定非営利活動法人ウォーターエイドジャパン

1 事業の成果

- 令和3年度は、個人・企業からの寄付によって、インド、東ティモール、エスワティニにおいてウォーターエイドが実施する水・衛生プロジェクトをサポートした。6月～7月には、インド等南アジアにおける新型コロナウイルス感染症対応募金を呼びかけ、ウォーターエイドがインド等で実施する保健医療施設の水・衛生改善等、新型コロナウイルス感染症に対応した水・衛生プロジェクトをサポートした。3月には「日本NGO連携無償資金協力」の助成を受けてルワンダ東部県キレヘ郡における水・衛生環境改善事業を開始した。
- 新型コロナウイルス感染症のような保健危機や栄養改善のためには水・衛生のアクセスが重要であることを発信した。その一環として、12月に開催された「東京栄養サミット2021」の公式サイドイベントとして水・衛生と保健、栄養に関するウェビナーを開催した。
- 世界の水・衛生問題について関心喚起するための広報活動に注力した。小学校～大学等11か所で出前授業を実施したほか、8月～12月に、当団体が開発したオリジナル授業を体験・実施し、途上国の水・衛生の課題について伝えるボランティアであるスピーカーを育成する講習会をオンライン3回、対面1回開催した。また、10月～1月には、墨田区主催の水の循環講座の企画運営を担当した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【212,867】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
世界の水・衛生問題について関心喚起するための情報発信	【広報】 メディア、メールマガジン、ウェブサイト、ソーシャルメディア、会報誌等を通じて途上国の水・衛生について情報発信した。	4月～3月	法人事務所	2名	ソーシャルメディアのフォロワー メールマガジン購読者	7193人 4147人	11,047
	【開発教育】 小・中学、高校、地域等11か所で出前授業を実施した。	4月～3月	東京、法人事務所	2名	当該小中学校・高校の生徒、大学の学生、市民	1172人	
	【イベント】 世界水の日オンラインセミナーを実施し、水・衛生に関する関心を高めた。	8月4日/11日、 10月26日/11月2日、 2月17日/24日、 12月10日	法人事務所、外部会議室	2名	学生・社会人等申込者	20人	
	墨田区より委託を受け、墨田区主催水の循環講座の企画・運営を担当し、ワークショップ・セミナーを4回開催した。	10月～1月	東京都墨田区	1名	水循環に関心のある市民	のべ102人	

世界の水・衛生問題に関するアドボカシー・政策提言	東京栄養サミット2021でオンラインサイドイベントを開催した。	12月15日	オンライン	1名	NGO、国際機関、政府等の栄養、水・衛生関係者	67人	1,909
途上国における井戸建設、トイレ建設、衛生教育などの水・衛生事業、およびそのための募金活動	寄付金によって、インド、東ティモール、エスワティニの水・衛生プロジェクト(下記)をサポートした。 ・インド オディシヤ州バドラック県 保健医療施設における手洗い設備とトイレの設置プロジェクト ・インド オディシヤ州デバガル県における安全な水供給プロジェクト ・インド マディヤ・プラデシュ州ダモー県における住民参加型の安全な飲料水供給プロジェクト ・インド都市スラムにおけるコロナ禍の月経衛生・衛生普及プロジェクト ・インド等南アジアにおける新型コロナウイルス感染症対応プロジェクト ・東ティモール リキシヤ県・マヌファヒ県水・衛生プロジェクト ・エスワティニ ホホ県における水・衛生プロジェクト ・ルワンダ東部県キレヘ郡における水・衛生環境改善事業	4月～3月	法人事務所およびインド、東ティモール、エスワティニ、ルワンダ他活動国26か国	1名	インド 東ティモール エスワティニ ルワンダ	約6481人	199,910
	水・衛生事業のための募金活動に取り組んだ。	4月～3月	法人事務所および東京	3名	水・衛生のアクセスがない途上国の人々	多数	

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
物品の販売事業	本年度は実施せず				
業務委託事業	本年度は実施せず				